



阿宮地区の人口 ※上出西1を含む

	R7.1月末 (前月末比)	R6 1月末
世帯数	141戸(-1)	143戸
人口	383人(-2)	393人
男性	171人(-1)	174人
女性	212人(-1)	219人

3月のクラブ活動

- ・ 暁俳句会 3月 8日(土)
- ・ グラウンド・ゴルフ 毎週水・土曜日
- ・ 習字クラブ 3月 7日(金)
21日(金)
- ・ 阿宮川柳会 3月 19日(水)
- ・ ピーズの会 月1回
- ・ カローリング 3月 12日(水)
26日(水)
- ・ 阿宮神能会 月2回程度
- ・ フォークダンス阿宮里 3月3日(月)

3月のおもな行事

- ・ 3月 9日(日) 阿宮の宝講演会
- ・ 3月 12日(水) ふれあいサロン
- ・ 3月 19日(日) コミカフェ

【会場提供】

- ・ 3月 11日(火)
ミニまめっくルーム



もえないゴミの日

★水曜日です★

3/5

埋立ごみ
飲料用空き缶

3/12

ペットボトル

3/19

破碎ごみ

3/26

空きびん

阿宮地区健康のつどい 参加者42名

阿宮の健康を守る会・ふれあい健康部

1月26日(日) 阿宮地区健康のつどいが開催され、たくさんの皆さんにご参加いただきました。オープニングは管楽アンサンブルの皆さんの名曲の数々を演奏され、会場は澄んだ音色に包まれました。

高橋会長から、オープニングで演奏くださった「ぶるーむ」の皆さんありがとうございます。やわらかいフルートの音色は心が和みます。脳のα波は認知症予防にもプラスに働きます。

私は阿宮へ来て26年になります、皆さんにすぐに受け入れていただき健康を守る会もすぐに引き受けました。阿宮が大好きだが、私事で出雲に住まいを移すことになりました。などお話がありました。

講演では出雲保健所所長 村下伯様から、阿宮の健康を守る会として42年間続けてこられていることは素晴らしいことです。この取り組みは斐川町、出雲市全体のお手本です。先ほど自治会の発表がありましたが、和気あいあいと楽しく、無理なく続けていくことが一番大事なこと、健康寿命を延ばすためのポイントの楽しく、みんなで、継続して取り組めることをまさしく実践しておられます。

人と人とのつながりを大切にすること。年を重ねることを前向きにとらえている人は寿命を長くすると教えていただきました。

阿宮の健康を守る会会長表彰

キッチンサポーターの皆さんはふれあいサロンの食事作りを長年にわたって高齢者の健康を考えバランスのとれた美味しい食事作りのお世話をしていただいております。健康のつどいに際して感謝状を贈呈させていただきました。

受賞されましたみなさま

- 葛西 富美子様(上1)
- 星野 千賀子様(上4)
- 笠谷 典子様(上4)
- 保科 さつえ様(下1)
- 福田 美代子様(下3)
- 金山 静子様(下3)



多文化共生交流会 2月16日(日)

阿宮地区人権同和教育推進協議会

講師に堀西雅亮様をお迎えし、ゲストにブラジル出身のサイトウ・エジソンさん、エリカさん、エリキ君ご一家にお越しいただきました。参加された37名の皆さんはすぐに打ち解けて、積極的に話しかけたりお国のことを聞いたり、和気あいあいとした楽しい時間を過ごしました。

自分の誕生日を言葉に出さず、指などで示さず、ゼスチャーだけで相手に伝えるゲームをしました。相手に自分の意思がなかなか伝わらないもどかしさは、まさに言葉の壁を体験することができ、相手に伝わったときは安堵感があります。

講師の堀西様から、相手のことを解ろうとすることは多文化共生の基本です。単に外国人、日本人と分けることはできません。言語、文化、人種、性別、信仰、背景などあらゆる違い、多様性をお互いが認め合い尊重し合うことが大切だとお話しがあり、あらためて多様性について考えさせられました。

阿宮地区人権同和教育推進協議会会長 保科 篤良



カローリング大会 参加者42名

スポーツ部

多文化共生交流会のあと自治会対抗のカローリング大会を開催し、講師の堀西様、ゲストのサイトウさんご一家もチームに入っていました。カローリング初心者の方でも上達が早く、好プレーが出るたびに歓声と拍手が沸き起こっていました。日が差して暖かく、久しぶりに顔を合す皆さんの話の輪が出来て笑い声が絶えませんでした。結果は、優勝上阿宮3チーム、準優勝上阿宮2チーム、第3位下阿宮1チームでした。



アルミ缶のリサイクルステーション

1月分アルミ缶回収量

20kg(※先月 30kg)

来月も引き続き協力をお願いします
出雲市環境保全連合会阿宮支部

裏面にも記事がありますので
ご覧ください。

発行日：令和7年(2025)2月20日
発行：阿宮コミュニティセンター 総務部
☎699-0611 出雲市斐川町阿宮 2323-2
☎0853-72-9142/fax0853-72-9152
Mail: agu-cc@local.city.izumo.shimane.jp

ご寄付
お礼

錦織 裕三 様(高橋千恵子) 上阿宮1
阿宮地区自治協会と阿宮地区社会福祉協会に香典返しとしてご寄付いただきました。
ありがとうございました。
()内は故人のお名前です。

鶴嶋地区サロン視察研修

1月29日(水)

阿宮地区ふれあいサロンのボランティアさん、平成会、はつらつサロン役員さんと大社町鶴嶋(うど)地区サロンの視察に出掛けました。鶴嶋地区では鶴嶋と鷺浦の2か所で毎週サロンを開いておられることに驚きを感じて、どんなふうにして、参加される方は、などと思いながら出発しました。人数的には阿宮のサロンと同じくらいの規模で、私たちが来るのをすごく楽しみにしておられ和やかな雰囲気始まり、一緒に参加させていただきました。



90代の方も何人かおられ「サロンの日が待ち遠しくて、待ち遠しくて」と目を輝かせてニコニコと話してくださいました。何年か前までは自身もお世話をしてこられ、今もできることは手伝ってみんなで楽しんでいる様子がうかがえました。

鶴嶋地区はいつも海が見える、地域の皆さんの結束力を感じる、そんなすてきな所でした。阿宮のサロンにも吸収したいところがいっぱいあり、いろいろと教えていただきました。参加させていただきありがとうございました。

江角敏子



コミセン自衛消防訓練

2月12日(水)

Jアラート(全国一斉情報伝達試験)11時を合図にコミセン消防訓練を行いました。

2階の会議室から出火の想定で「火事だ」の大声で斐川消防署に通報するとともに、ふれあいサロンの皆さんを玄関まで誘導しました。消火器の使い方など一緒に訓練しました。



ふれあいサロン

今月のふれあいサロンは、今年度サロン行事の写真でアルバム作りをしていただきました。ボランティアの方も台紙から写真を切り離したり、隣りの方と思い出を話しながらアルバムにまとめておられました。

飾り付けなど思い思いに工夫した特製のアルバムが出来上がりました。



アルミ缶はリサイクルステーションへ！運動

環境連阿宮支部

資源リサイクルにご協力いただきありがとうございます。

リサイクルステーションに持ち込む際にご使用いただくため、ビニール袋(90ℓ)を空き缶の置き場所付近に準備しました。ご利用ください。

今後も引き続きリサイクル運動にご協力をお願いします。

※古着の出し方にご注意ください。詳しくはリサイクルステーションに掲示しております。

令和6年(1月～12月)の回収量 430 kg 28,205 円

(令和5年 465 kg 30,690 円)



春の全国火災予防運動

令和7年3月1日(土)～7日(金)

スローガン

「守りたい 未来があるから 火の用心」

出雲市消防団 出西阿宮分団4部



住宅火災の原因はコンロが1位



斐川消防団 2月9日

消火器の使い方

1. 安全ピンをぬいて
2. ホースを火元に向ける
3. レバーを強くにぎる



春は空気が乾燥し、風の強い日も多くなりますので気を付けましょう。

結果のご報告

しまね安全ドライブコンテスト

シルバー安全運転チャレンジ 全チーム達成

今年度は8チーム24名の皆さんが、令和6年7月11日から12月31日まで174日間の無事故無違反にチャレンジして全員が達成されました。

来年度もこの取組みを継続していきますので、みなさまの参加をお待ちしています。

みんなで安全運転を心掛けましょう。

*しまね安全ドライブコンテスト2024

・一般…2チーム

*シルバー安全運転チャレンジ

・65歳以上のみ…6チーム

ありがとうございました。



晩俳句会

大とんど五臓六腑を震はせり
池田いき子
吾が足ほどの御田大根抜きにけり
藤原景子
靴下に母の名記す浅き春山
田勉子

阿宮川柳会

夜長だよボテト片手に読書かな
黒豆も焚は出来ても豆出来ず
星保福
野科田
弘紫快
苑柳